

平成 21 年度まちづくり懇談会会議録【小笠南地区】

日 時 平成 21 年 7 月 31 日 19 : 30 ~
会 場 小笠南地区コミュニティセンター
参加者 65 人

副病院長からの「地域医療を守り育てる」と題した説明のあと、参加者の皆さまとの懇談(質疑応答)に入りました。

懇談(質疑応答)

菊川市立総合病院や地域医療に関すること

南地区自治会より:地域医療を守るために、どのように考えているのか
全国的には医師不足により病院を閉鎖・縮小する傾向があるが、菊川病院の医師不足への対応は。

診察時間の制限や規制は、今後どうなっていくのか。

診療科目の制限等の今後はどうなっていくのか。

この頃、少子化問題が言われているなか、菊川病院では産科の状況、対応はどのようになっていますか。

小笠みなみやま会館でも、「医療相談」などが開催されたらありがたい。

副病院長

周辺の自治体病院では、指定管理者(民間の医療法人)へ運営を任せ、統合を計画しているなどの動きがありますが、菊川病院では、現在居る医師を守り、確保しながら、市立病院として地域医療を担う役目を果たして行きたいと考えております。

菊川病院の通常の間帯は、午前 8 時 15 分から午後 5 時 00 分までであり、時間外は、午後 5 時 00 分から翌朝の午前 8 時 15 分までです。これは、従来から変更はありません。また、命の危険を伴う症状の方は、従来から規制を掛けるようなことはしてはおりません。ただし、症状の軽い方については、掛川市の急患診療室へ行っていただくようにしております。

内科の医師の減少から、このままだと重症の救急患者や入院患者への対応などができなくなる恐れが生じています。このため、内科の初診については、開業医などの先生からの紹介状を持参していただくよう、本年(H21年)の4月からお願いをしております。それ以外の診療科も予約が必要な科もあります。今後も、継続して行きたいと思っておりますので、菊川病院を初めて受診され

る方は、事前に電話でお問い合わせをお願いいたします。

幸いにも、菊川病院では、産婦人科医師2名が常勤しており、1月に25件程度のお産を扱っています。また、菊川病院の特色の一つである、助産師外来が本年2月からスタートし、今後も体制の整備に取り組んでまいります。

現在の医師数、看護師数によりますと、病院を離れての医療相談はなかなか難しいと考えております。医療についての情報を、今後も、「病院だより」などで情報発信をしていきます。

会場からのご意見・ご質問

男性

開業医と比較して、総合病院は患者が多いが経営は厳しくなっています。その理由は何でしょうか？

副病院長

自治体の総合病院は、不採算な診療科や部署をとり扱っています。例えば、小児科や医療安全に関する部署です。また、診療報酬の改定が、マイナスの改定となりました。平成20年度の改定もマイナスでした。

このように経営が厳しい自治体病院が増えていますが、淘汰されるわけにはまいりません。

男性(意見)

医師不足の理由として、都会に医師が偏在していることがあります。医師を目指している医学生は居るが、各地域に帰ってきません。また、医師の重労働に見合った報酬を出すことも必要なのではないのでしょうか。

まちづくり全般に関すること

会場からのご意見・ご質問

山西自治会長

自治会長になって、いかに市役所関係が自治会の方に全部丸投げのような状態で負荷が非常に多いです。

ひとつ問題だが池の問題がある。山西自治会には3つ池があります。昔はなかったが、今はひとつの池に対して1万円の補助金がでるわけですが、この補

助金に対して申請書類が毎年行っているのに多すぎる。もちろんいただけることはありがたい。間違いなく市民の税金なので公に使っているわけだが、実際には草刈り、灌水期や満水期にバルブを調整して水を出したり、貯めたりした記録をとれ、それから写真を添付しろとなっている。

池に対して、ひとつに1万円の交付だが、かかる費用が各池に対して大体5人分くらい。暑い中、草刈機をもって。これは役所でもわかっていることだと思います。1人をもって半日でできる仕事なのか、一時間でできることなのか、何人の人間が必要なのか…。3カ月もすればまたのびてくるわけだから。

そういう意味において、たかが1万円に対して非常に出す書類が多すぎる。一方では、自治会に何々の寄付だとかそういうものに関して、簡単にいうと伝票がひとつまわって、あいさつ文ひとつまわって、振り込み用紙がついて、ただそれだけのことなのです。これは不公平ではないかと私は思っているのです。金をとるのは、当然、我々自治会から、社協やいろんなところから1所帯800円出すとか半分強制的な形でできているわけです。

うちの自治会では、池が3つあると10万以上かかるわけです。これは当然3万円もらって10万円出すということは7万円赤字になるわけです。全額出せではなく、1万で結構。ただ毎年やっていることだから、もっと簡略できるわけだと。池がさっき言ったようになくなるわけでないし、写真を添付しろだとか、バルブを開けた日がいつだとか、こんなことの記録をとって。役所が書類的なものを見なくちゃ気が済まないというのはわかるけれども、公平でないというのが私の意見です。

建設経済部長

手続きの書類にはつきましては可能な限り簡素化していく方向で指示していくように考えています。ただご理解いただきたいのは、ひとつは補助金という仕組みのなかで、税金がとにかくそこに費やされるということは間違いありません。そういうことから、私どもとしては税である限りはその税がどのように使われたか、きちっと整理していかなければいけない。私たちの義務だと思っています、そういうことで煩雑な手続きがさせてもらっていると。その手続きにつきましては可能な限り簡素化する方向で検討させていただくということで、よろしくをお願いします。

山西自治会長(再質問)

全部やらなければいけないことはわかっている。ですからきちっとしておかなければならないということは、報告が偽りだとかそういう可能性がないとは言えないわけですから、そういうことについての今のお答えはわかるのですが、

市民の税金を預かっている立場ですから。必ずこういうことを言う、どこの役所行ったって。こういう質問事項を出すと。

では我々が、社協だとかいろんな寄付金を我々のところにまわしてくるときに、なぜ振込用紙とあいさつ文がついているだけで、毎年のように。この2枚だけです。1所帯800円集めるとか、少なくとも80所帯もあれば7万くらいの金になるわけですよ。

こういうことについて、市と同じようなやり方をしたら少なくとも800円集めるのに、3～4カ月はかかる。1人ずつ承諾を得てから。これだって同じことじゃないですか。皆さんの尊いお金を例え800円だとしても集金する側としてみれば、そこにきちっとした理論が成り立たなければいけない。今おっしゃった答えと同じです。そうじゃないですか。

企画政策課長

すみませんが、今の池の管理につきましては持ち帰って、部長が申したとおり簡素化については指示させていただきますし、研究させていただきますので、いただくお金も出て行くお金も貴重な税金であり皆さんからのお金で、これは同じものなので簡素化ということで少し検討させていただく方向でご理解いただきたい。

前岡自治会 男性

今のことですが、今池の補助金もらっているが、すごく面倒くさい。個人ならいらぬ。くれるというから面倒くさいが手続きしているが、個人としてはいらぬ。あんな面倒くさいし1万円ばかりだし。緑の羽とかいえば、とって何つかっているかといえば志望者に、寄付ほしい人にそのお金使ってあげている。強制的にとつて。そんなおかしいことばかりだから、個人の話なら1万ばかりりません。

企画政策課長

わかりました。先ほどの続きということだと思いますが、先ほど言ったように簡素化については研究させていただきますので、すみませんがご理解いただければと思います。

前岡自治会 男性(再質問)

今までは、お金はくれていたのですよね？いつくれているのか知らないけど。勤労奉仕でやっているんだから。いつくれているのか知らないけど。

建設経済部長

ため池の草刈、いわゆる管理の関係で、それに対するお礼の意味を込めての補助金については、記憶ははっきりしないが、今始まった話ではなくて、これまでもあったと記憶しています。

(参加者)

小笠町のときはなく、合併でできた。菊川にあるからと。もらえるのはありがたいと。

前岡自治会 男性(再質問)

すごい面倒くさいです、手続きが。全部班長がやらなければいけない。ただみんながもらえるものはもらえというから仕方なくもっているだけです。

建設経済部長

先ほども申し上げましたように、あくまでも税金ですので払うにはそれなりの手続きの中でお支払していく。これはゆずれません。ただ手続きを簡素化することについては別の話で、そこは可能な限り簡素化させていただく。

前岡自治会 男性(再質問)

寄付とかいってあんなのやめればいい。
強制的な手続きみたいなもの。それなら好きな人だけでやってもらえばいい。
なんでも強制的にとる。寄付とかいって。やめればいい。

企画政策課長

来年以降の手続きに関しても簡素化していく形でお答えさせていただいていきますので、すみませんけれどもご理解お願いいたします。

前岡自治会 男性(再質問)

緑の募金はらわんでもいいのか。

企画政策課長

私ここで、払うか払わないか言うわけにはいきません。緑の募金は役にたっているものもありますし、赤い羽根も役に立っている。これを助けにして...

前岡自治会 男性(再質問)

それはわかっている。わかりやすく好きな人だけだせばいい。1件あたりい

くらってくるのをやめればいい。強制的です。例えば生活に困っている人も中にはいるわけです。

企画政策課長

ですからそういう人たちのために緑の募金がある。社会福祉協議会の方で共同募金も行っている。今日こういうお話があったことを担当の方にも伝えておくので、申し訳ないが他にも質問される方がおられると思いますのでこの辺で。

男性

通学路の件ですが、県道なんかは結構草がのびます。自分が車で通ると、草がすごい。ああいうのは全部県の管理ですか。それを聞きたい。

建設経済部長

道路敷にあるものは管理者が決まっておりますから、県道は静岡県の管理になります。草がのびた場合は県がすぐくことは出来ないで、場所がおわかりになれば、とにかく建設課の方へ連絡ください。建設課の方で袋井土木事務所の方に連絡しますし、またうちの方でも市道の草刈ということもやっていますので、そういったところとあわせて刈り取るということも可能ですので、何はともあれ場所がわかりましたら、建設課の方へご連絡いただきたい。

前岡 東河東班長 男性

もっと言いたいが、他のことを質問しても答えがかえってこない場合はどうするのか。何かやってくれと言っても答えがかえってこない。ただ聞くだけで何も答えが返ってこない。

企画政策課長

いただいた意見について、毎年庁舎の中で、こういった意見をいただいていますよ、どういう対応していますかという調べは毎年させてもらっています。

年度末に自治会長さんの方に例えば、こういう質問がありました、例えば草刈をしてくれなどやれる・やれないがありますので、やれない場合は申し訳ありませんでしたになりますけれども、そういうことで自治会長さんの方へ毎年ご報告している。

前岡自治会 男性(再質問)

できませんとかそういう返事もない。

企画政策課長

年度末に各連合自治会を通しまして、自治会長さんの方にいただいたご要望について、対応状況についてなど毎年ご報告させてもらっている。

前岡自治会 男性(再質問)

今までだって前岡池のこととか前々から言っている。何も答えが返ってきていない。

建設経済部長

私の方で前岡池の関係ですが、たしかに前岡池が水が流れない、流れ込むのがいわゆる生活雑排水が流れ込むことによって藻が発生したりしてにおいがひどいとかそういう話は前から伺っている。そういったことの一環として今、前岡池の北側のところに生活雑排水が流れ込まないように排水路の整備をさせていただいている。

また、今河東の方の、少し大きい話になりますが、前岡の西側の方、あそこはなかなか大井川用水が本来入ってくるべきだがそれが入ってこない。その水利用をよくするためのそれにあわせて、うまい方法で前岡の池に大井川用水なりをうまく流れ込ませて、前岡の池の水をうまく循環させて、前岡の池の水が少しでもがきれいにしていきたい、とこういったお話を地元の皆さんからも受け取っています。

いつ施工できるかはわかりませんが、少なからず今、そういうことについて地元の代表の皆さんとお話し合っています。そういったことが、前岡池の水質を何とか良くすることに結びついていく方策だというふうに考えています。決して私どもが前岡池について前から言われているということのをさぼっているということではないということはずいともご理解いただきたい。

前岡自治会 男性(再質問)

そういうふうに言ってくれればいいが、こういうことやりますよとか。今まで聞いても何も返事が返ってこなかった。聞いて帰るだけ。

建設経済部長

わかりました。申し訳ありませんでした。

閉会 (21:00)